

平成 27 年 度 （10月入学）

学 生 募 集 要 項

信州大学大学院理工学系研究科（修士課程）

- I 一 般 選 抜
- II 外国人留学生特別選抜
- III 社会人特別選抜

[長野（工学）キャンパス]

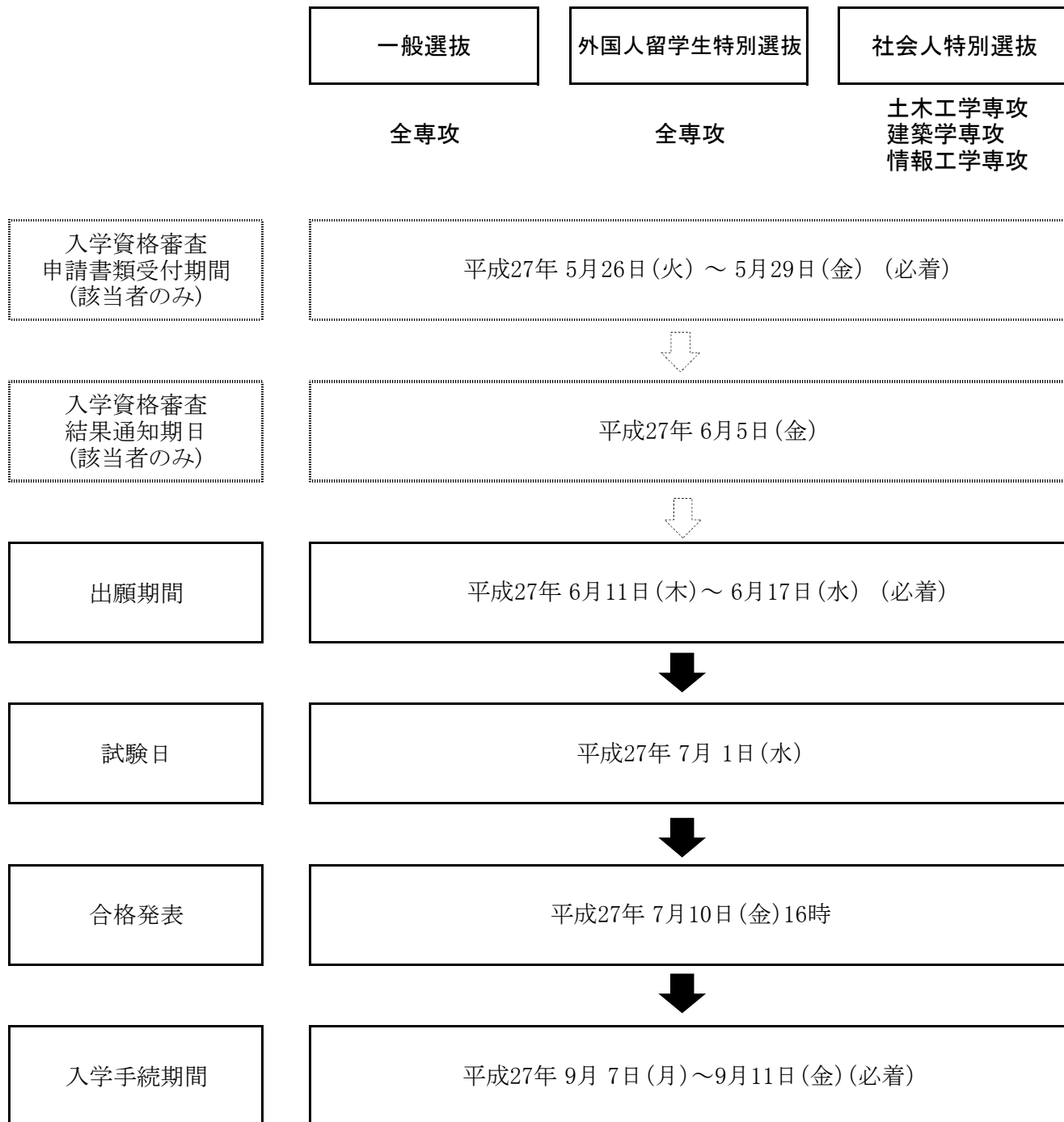
機械システム工学専攻
電気電子工学専攻
土木工学専攻
建築学専攻
物質工学専攻
情報工学専攻
環境機能工学専攻



信州大学
SHINSHU UNIVERSITY

入学者選抜日程の概要

一般選抜・外国人留学生特別選抜・社会人特別選抜



目 次

1 アドミッション・ポリシー及び専攻のカリキュラム概要	2
2 一般選抜	5
3 外国人留学生特別選抜	15
4 社会人特別選抜	33

【本研究科〔長野(工学)キャンパス〕所定の様式(綴じ込み)】 巻末

所定様式	一般選抜 (10月入学)	外国人留学生 特別選抜	社会人特別選抜
入学資格審査申請書	△ (該当者のみ提出)	△ (該当者のみ提出)	△ (該当者のみ提出)
入学志願票 受験票 写真票	◎	◎	◎
研究志望概要	◎	◎	—
業務業績報告書	—	—	◎
研究計画書	—	—	◎
履修計画書	—	—	◎
入学検定料納付確認書等	◎	◎	◎
受験票送付用封筒〔長形3号〕	◎	◎	◎
あて名票	◎	◎	◎
願書送付用封筒〔角形A4号〕	◎	◎	◎

個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

◎信州大学大学院のアドミッション・ポリシー

1 求める学生像

信州の悠久の歴史と文化、豊かな自然環境のもと、地域に根ざし世界に開かれた信州大学大学院は、総合大学の特色を生かし、国の活力を高める次世代を担う卓越した人材や世界的な視点で新たな価値を創造する質の高いグローバルな高度専門職業人の養成を目指しています。そのため、以下のような能力や意欲を備えた人たちを積極的に受け入れます。

- ・幅広い教養と専攻する分野の専門知識を持ち、さらに高度な専門的知識・専門応用能力を修得したい人
- ・知的好奇心が旺盛で、専門的課題や地域社会の抱える課題に主体的に取り組む人
- ・深い知性、論理的な思考力、豊かな人間性を備え、様々な分野でリーダーシップを発揮し、活躍したい人
- ・社会・環境・国際問題に関心をもち、創造力を活かしグローバルに活躍したい人
- ・職業経験から獲得した知識・技能を高度化、深化させたい人

2 入学者選抜の基本方針

信州大学の教育の理念・目標に則り、各研究科の特性に応じた公正かつ適切な方法で入試を実施し、大学院教育を受けるにふさわしい能力・適性等を多面的・総合的に評価します。

◎信州大学大学院理工学系研究科のアドミッション・ポリシー

理工学系研究科では、本研究科の目的の下に、

- 1 科学・技術の基礎的あるいは応用的研究に積極的に取り組む人
- 2 世界をリードする科学・技術を担う研究者あるいは高度専門職業人を目指す人
- 3 大学等において能動的に学び、一般教養及び専門分野の基礎学力を身に付けている人を求めています。

◎専攻別教育・研究分野一覧（〔長野（工学）キャンパス〕のみ）

専攻名	内 容 等
機械工学システム	<ul style="list-style-type: none"> ・計測制御システム：精密計測、計測信号処理、制御工学、メカトロニクス、ロボット工学に関する研究 ・材料・設計システム：工業材料およびその加工技術、複合材料、強度や変形の力学、計算固体力学、構造力学、精密機械システムの設計開発、知能ロボティクスに関する研究 ・熱流体システム：伝熱工学、熱物性、熱・物質移動を伴う流れの解析、流体計測、プラズマの解析に関する研究
電気電子工学	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー：リニアモータ、磁気デバイス、マイクロ波動力伝送、電磁環境工学、燃料電池、スマートバッテリーシステム、マイクロモータ、発電システム、制御システム、マイクロ磁気センサ、ロボット、電力機器、電磁波センサ、グリーンデバイス ・エレクトロニクス：半導体薄膜、メモリ素子、太陽電池、表面物性、強誘電体材料、インテリジェントセンサ、スマートカーボン、有機エレクトロニクス、プリンタブルエレクトロニクス、誘電体薄膜、発光デバイス、水晶センサ ・情報通信：移動通信、データベース、誤り訂正符号、デジタルオーディオ、情報セキュリティ、人工知能、光通信ネットワーク、情報伝送システム、バーチャル・リアリティ、データ圧縮、衛星通信、映像・画像処理、遠隔医療システム、デジタル放送
土木工学	<ul style="list-style-type: none"> ・社会基盤：鋼橋の座屈・耐荷力、橋梁設計のエキスパートシステム、橋梁景観、構造工学における数値解析、物性値同定解析、複合材料の巨視的挙動の予測、金融工学を応用した公共事業の評価、橋の劣化診断・維持管理・長寿命化 ・環境防災：水・熱エネルギー資源としての地下水解析、汚染土壌・地下水対策技術、地下水水文学、岩盤水理学、統計地震学、地球科学、土の力学特性、軟弱地盤対策、地盤環境計測、真空技術の応用、水質底質浄化、水文統計、水工計画、水資源計画、古期水文学、河川景観、不飽和土の力学特性、河川・湖沼・海域の流れと水質、水処理、廃棄物処理、水環境 ・地域計画：地域計画、都市計画、農村計画、景観計画、環境計画、交通行動分析、地域交通計画、交通まちづくり
建築学	<ul style="list-style-type: none"> ・意匠・設計：建築設計、都市設計 ・歴史・計画：環境形成論、建築史、都市史、環境心理 ・建築環境・建築設備：地域の環境保全、建築物の環境性能、都市環境、地球温暖化対策、建築施設計画、建物の融雪計画 ・建築構造・建築材料：建築鉄骨部材溶接接合部のディテールの開発、鋼材の疲労特性に関する研究、溶接ロボットの開発、地盤震動、地震防災計画、免震構造物の最適設計、建築物の耐震設計、耐風設計、長期機能性にかかわる設計

専攻名	内 容 等
物質工学	<p>一般コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応用有機化学：欲しい物質だけを得るための有機合成反応の開発，金属錯体を利用する有機化学反応，薬理活性複素環化合物の合成法，溶液中における超高速光化学触媒系の構築，酵素の構造と機能の解明・改変，生物機能を利用した技術・材料の開発，脂質2分子膜小胞を中心とした分子集合体の形成と機能化 ・応用物理化学：ナノ薄膜化触媒の設計・合成と環境触媒としての応用，ポリ塩化ビニルのクリーン分解と高付加価値化に関する研究，磁性微粒子触媒の開発，液体中の微小空間・界面状態の解明とナノ材料創製への応用，高分子膜を通しての物質輸送現象の解明，超臨界流体の溶媒機能の解明と材料創製・高度分離技術への応用 ・無機・分析化学：セラミックス，環境関連材料，多孔体材料，複合材料，層間化合物，結晶化ガラス，固体間反応，イオン交換，ゾルゲル法，電解による金属薄膜の作製，電極反応機構の解明などに関する研究，電気化学的手法による機能材料の創製，機能めっき，電池材料 <p>食品科学コース（専門職コース）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品科学：食品産業を支える技術者養成と新規の食品科学技術の開発
情報工学	<ul style="list-style-type: none"> ・情報基礎：ソフトウェア工学，メトリクス，並列システムモデル，形式手法・検証系，ペトリネット，ハードウェアコンパイラ，アルゴリズム，オートマトン・言語理論 ・知能情報：パターン認識，画像処理，コンピュータビジョン，コンピュータグラフィックス，機械学習，知識処理 ・情報システム：ヒューマンインタフェース，ヒューマンコンピュータインタラクション，ヒューマンロボットインタラクション，ヒューマンエージェントインタラクション，福祉情報システム，音情報システム，通信システム，符号理論，計算機システム，組み込みシステム，センサシステム，磁気デバイス，スピントロニクス，スピンメモリ，スピンロジック ・情報計測：音情報計測処理，情報センシング，光応用センシング，生活環境モニタリング，IT農業，ICTセンサ技術，生体情報計測・応用 ・情報メディア：教育工学，学習支援工学，ラーニングテクノロジー／ラーニングサイエンス，eラーニング ・情報セキュリティ：コンピュータネットワーク，暗号理論，通信プロトコル，無線アクセスプロトコル，アドホックネットワーク，センサネットワーク，ユビキタス・モバイルコンピューティング，教育・学習支援システム
環境機能工学	<p>一般コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境材料エネルギー学：製品のライフサイクルや未利用エネルギーの有効活用に関連した研究，金属材料の様々な環境下での破壊や腐食特性などの研究，金属材料などのリサイクル技術の研究，製品のライフサイクル全般にわたる設計や最適化に対してコンピューター解析技術を応用する研究 ・環境計測制御学：自然エネルギーの高度有効利用に関する研究，環境中でおこる物理的現象や化学的現象の計測・解析・制御・予測に関連した研究，環境にやさしい水力発電の研究，流れから発生する騒音や振動を抑制する研究，流体・エネルギー・物質の輸送を数値シミュレーションで解析・予測する研究，光触媒・粘土鉱物を用いた有害物質の分解および色素を用いた光合成模倣型の太陽電池の研究，有害塩素化合物の光分解の研究，機能性炭素材料作製の研究 ・環境機能物質学：自然に学ぶものづくりの研究，グリーンエネルギー・環境浄化材料の研究，環境機能単結晶材料のフラックス育成と表面応用の研究，機能性無機薄膜・表面の作製法や評価法の研究，外環境への生体適応の分子生物学的な研究 <p>食品科学コース（専門職コース）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品科学：食品産業を支える技術者養成と新規の食品科学技術の開発

※研究内容の詳細及び教員名については，各専攻のホームページを参照してください。

機械システム工学専攻 <http://www.mech.shinshu-u.ac.jp/>

電気電子工学専攻 <http://ee.shinshu-u.ac.jp/>

土木工学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/civil/>

建築学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/arch/>

物質工学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/chem/index.html>

情報工学専攻 <http://www.cs.shinshu-u.ac.jp/>

環境機能工学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/environt/>

◎修了の認定及び学位

本研究科修士課程長野（工学）キャンパスに2年以上在学し，各専攻の所定科目について30単位以上を修得し，かつ，学位論文の審査等及び最終試験に合格した方には，修士（工学）の学位が授与されます。

2

一般選抜

機械システム工学専攻
 電気電子工学専攻
 土木工学専攻
 建築学専攻
 物質工学専攻
 情報工学専攻
 環境機能工学専攻

【目次】

2-1	募集人員	6
2-2	出願資格	6
2-3	入学資格審査	7
2-4	出願手続	8
2-5	選抜方法及び配点, 試験場, 試験日程	10
2-6	TOEIC及びTOEFLの成績を利用した英語能力評価について	12
2-7	合格発表	12
2-8	入学手続及び納付金	12
2-9	長期履修制度	13
2-10	障害がある方の事前相談	13

2-1 募集人員

専攻名	募集人員
機械システム工学	若干人
電気電子工学	若干人
土木工学	若干人
建築学	若干人
物質工学	若干人
情報工学	若干人
環境機能工学	若干人

2-2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成27年9月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成27年9月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた方で、平成27年9月30日までに22歳に達する方

- (7)により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。
- (9)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成27年9月30日までに22歳に達する方」です。

2-3 入学資格審査

「2-2 出願資格」の(8)又は(9)により出願する方は、以下に定める入学資格審査が必要になります。

(1) 入学資格審査申請書類

「2-2 出願資格」の(8)により出願する方は、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。

「2-2 出願資格」の(9)により出願する方は、次の書類等が必要です。

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	<p>現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。</p> <p>なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。</p> <p>また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。</p> <p>① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等</p> <p>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等</p> <p>③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等</p> <p>④ 上記の他、各専攻に関連した実務経験等</p> <p>例) コンピュータ・ソフトウェアの制作等</p>
卒業（又は修了）証明書及び成績証明書	<p>最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。</p> <p>また、大学学部在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成した原本）を併せて提出してください。</p> <p>（注1）信州大学工学部在学していた方は、本学発行の証明書の提出は不要です。</p> <p>（注2）外国の短期大学等を卒業した方で、原本が提出できない場合及び中国の短期大学等を卒業した方は、証明書の「写し」に公証書（公的機関が証明書の「写し」が原本の内容と相違ないことを証明した書類）を添えて提出してください。</p> <p>（注3）中国の大学等を卒業（見込）した方は、注2の公証書添付の代わりに『教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』へ申請し、信州大学大学院理工学系研究科入試事務室（信州大学工学部内）へ認証書を直接送付することで、これに代えることができます。（公的機関において認証手続した書類の代わりはCDGDCが発行したもののみ受け付けます。）申請の際は、英語又は日本語による証明を請求してください。</p> <p>（注4）英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、出身大学又は公的機関で翻訳公証印を受けた翻訳文を添付してください。</p>
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、372円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	入学資格審査結果通知期日	書類提出先
平成27年5月26日(火)から 平成27年5月29日(金)まで (17時までに必着)	平成27年6月5日(金)	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室（信州大学工学部内） Tel 026-269-5056

※申請書類等を持参する場合の受付時間は、9時から17時までとします。

※申請書類等を郵送する場合は、「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程（10月入学）入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

2-4 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先

実施専攻	出願期間	書類提出先
全専攻	平成27年6月11日(木)から 平成27年6月17日(水)まで (17時までには必着)	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室(信州大学工学部内) Tel 026-269-5056

※出願書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

(2) 出願方法等

- ① 出願書類等は、この募集要項に添付する願書送付用封筒〔角形A4号〕に一括して入れ、出願期間内に「書留速達郵便」で信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)へ郵送又は持参してください。
- ② 出願手続を完了した方には、受験票及び受験者心得等を送付します。
- ③ 試験実施期日の1週間前になっても受験票等が到着しないときには、信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)にお問い合わせください。

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に手続してください。

出願書類等	備 考
入学志願票 (履歴書) 受験票 写真票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 受験票及び写真票の写真貼付欄には、同じ写真(出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なし、縦4cm×横3cm枠なし)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
卒業(見込)証明書 及び成績証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成した原本を提出してください。 (注1) 信州大学工学部卒業(見込)者及び入学資格審査を受けた方は提出不要です。 (注2) 外国の大学等を卒業(見込)した方で、原本が提出できない場合及び中国の大学等を卒業(見込)した方は、証明書の「写し」に公証書(公的機関が証明書の「写し」が原本の内容と相違ないことを証明した書類)を添えて提出してください。 (注3) 中国の大学等を卒業(見込)した方は、注2の公証書添付の代わりに『教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)』へ申請し、 <u>信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)へ認証書を直接送付する</u> ことで、これに代えることができます。(公的機関において認証手続した書類の代わりはCDGDCが発行したもののみ受け付けます。)申請の際は、英語又は日本語による証明を請求してください。 (注4) 英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、出身大学又は公的機関で翻訳公証印を受けた翻訳文を添付してください。

入学検定料納付 確認書（A票）	<p>ア 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して「エ」に記載の振込期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局（ゆうちょ銀行）からの振込みはできません。また、ATM（現金自動預払機）、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>イ 振込み後、納付確認書（A票）及び領収書（B票）を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書（A票）を提出してください。また、「取扱金融機関収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> <p>ウ 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>エ 振込み期間は下記のとおりです。 平成27年 6月 4日～ 6月17日</p> <p>オ 受験時に国費外国人留学生の方は、納付不要です。本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。</p>				
研究志望概要	<p>この募集要項に添付する用紙又はホームページ掲載の様式をダウンロードし、使用してください。http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html</p> <table border="1" data-bbox="416 824 1447 1093"> <tr> <td data-bbox="416 824 644 898">機械システム工学 専攻</td> <td data-bbox="644 824 1447 898">「将来に対する抱負」について1,000字以内で記述してください。必ず手書きで記入してください。（パソコンでの作成不可）</td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 898 644 1093">電気電子工学専攻 土木工学専攻 建築学専攻 物質工学専攻 情報工学専攻 環境機能工学専攻</td> <td data-bbox="644 898 1447 1093">学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を1,000字以内で記述してください。（パソコンでの作成可）</td> </tr> </table>	機械システム工学 専攻	「将来に対する抱負」について1,000字以内で記述してください。必ず手書きで記入してください。（パソコンでの作成不可）	電気電子工学専攻 土木工学専攻 建築学専攻 物質工学専攻 情報工学専攻 環境機能工学専攻	学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を1,000字以内で記述してください。（パソコンでの作成可）
機械システム工学 専攻	「将来に対する抱負」について1,000字以内で記述してください。必ず手書きで記入してください。（パソコンでの作成不可）				
電気電子工学専攻 土木工学専攻 建築学専攻 物質工学専攻 情報工学専攻 環境機能工学専攻	学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を1,000字以内で記述してください。（パソコンでの作成可）				
TOEIC又は TOEFLの スコアシート	<p>電気電子工学専攻、物質工学専攻の志願者は、次の(ア)、(イ)いずれかの原本を提出してください。</p> <p>原本は本学で写しをとった後、受験票送付用封筒に同封して返却します。 原本の写しやWebサイトをプリントアウトしたもの等の提出は、一切認めません。</p> <p><u>提出しなかった場合は出願を認めません。</u></p> <p>(ア) TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate（公式認定証） (イ) TOEFL-iBTのTest Taker Score Report（受験者控用のスコア） ※スコアシートの有効期間は試験日より遡って2年以内のものとしします。 ※TOEIC-IP、TOEFL-ITP等の団体特別受験制度によるスコアは認めません。</p>				
受験票送付用封筒	この募集要項に添付する封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、372円分（速達料を含む。）の切手を貼ってください。				
あて名票	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。				
その他	<p>ア 日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」（居住している市区町村長が発行するもの）を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」の写し（氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分）を提出してください。</p> <p>イ 「2-2 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書（大学評価・学位授与機構が発行したもの）を、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書（在籍学校長が発行したもの）又は学位授与申請受理証明書（大学評価・学位授与機構が発行したもの）を添付してください。</p>				

【記入上の注意事項】

- 黒のボールペン又はインクで記入してください。（消えるボールペン不可）
- 誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 入学志願票の『希望指導教員名』欄は、以下のように記入してください。
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。
※建築学専攻を志願する場合は、『希望指導教員名』欄の記入に際して事前の打合せを必要としません。希望する教員が確定していない場合は『希望指導教員名』欄へ「未定」と必ず記入してください。
なお、全専攻において、合格した場合の指導教員の決定時期等については、試験日に当該専攻からお知らせします。
- ③ 次の(ア)から(ウ)までの選抜試験は、専攻毎に試験日が同一ですが、それぞれ別の選抜試験のため、受験生はいずれか1つの選抜試験を受験してください。
(ア) 平成27年度10月入学 I 一般選抜
(イ) 平成27年度10月入学 II 外国人留学生特別選抜
(ウ) 平成27年度10月入学 III 社会人特別選抜
- ④ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑤ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、大学のホームページ(入試情報/大学院入試/入学検定料返還手続)をご覧ください。
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/>)
- ⑥ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消す場合があります。
- ⑦ 出願後、「現住所(本人受信場所)」に変更があった場合は、直ちに「書類提出先」に届け出てください。
- ⑧ 物質工学専攻及び環境機能工学専攻には、「一般コース」と「食品科学コース」があります。
入学志願票の「志望専攻等」の欄で希望するコース名に○を付してください。
なお、食品科学コースの詳細は当該コースのホームページをご覧ください。
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/chair/chem008/>)
- ⑨ 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障とならないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- ⑩ 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求め場合があります。

2-5 選抜方法及び配点, 試験場, 試験日程

(1) 選抜方法及び配点

専攻名	選抜方法	配点
機械システム工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	100
電気電子工学	「英語」, 「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
土木工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
建築学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
物質工学	「英語」, 「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
情報工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
環境機能工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	

筆記試験等と書類審査の配点内訳

専攻名	英語	面接	書類審査	合計
電気電子工学	20		80	100
物質工学	15		85	100

(2) 試験場

信州大学大学院理工学系研究科 長野（工学）キャンパス
長野県長野市若里4-17-1

(注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(3) 試験日程

日程	専攻名	選抜方法	時間	検査内容
平成27年 7月1日(水)	機械システム工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	機械工学の専門基礎能力、卒業研究、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。試験の詳細については、機械システム工学専攻のホームページを参照ください。
	電気電子工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	専攻分野に関連した科目についての基礎的学力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。
		英語	出願時に 書類提出	TOEICまたはTOEFL-iBTのスコアに基づいて評価します。評価方法は「2-6 TOEIC及びTOEFLの成績を利用した英語能力評価について」を参照してください。
	土木工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	履修した教育内容、卒業研究、大学院での研究計画等について実施します。
	建築学	面接 (口述試問)	9:00 ~	履修した教育内容、卒業研究、大学院での研究計画等について実施します。
	物質工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	志望動機、学部における卒業研究及び大学院における研究計画に関する質問に答えていただきます。
		英語	出願時に 書類提出	TOEICまたはTOEFL-iBTのスコアに基づいて評価します。評価方法は「2-6 TOEIC及びTOEFLの成績を利用した英語能力評価について」を参照してください。
	情報工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	研究分野に関連した科目についての基礎的学力、外国語能力、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。
環境機能工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	卒業研究及び研究志望について一人30分の口述試問を実施します。パワーポイントで5ページ、10分のプレゼンテーションを課しますのでプレゼンテーション資料を入れたUSBメモリ又はPCを用意してください。また、同内容について英語での口述試問も行います。合否判定には口述試問の他に学部3年次までの成績も考慮します。	

※ 試験当日は、20分前に集合してください。

※ 集合場所は、受験票送付の際にお知らせします。

(注) 志願者は、当該専攻（当該学科）のホームページも参照してください。

機械システム工学専攻
電気電子工学専攻
土木工学専攻
建築学専攻
物質工学専攻
情報工学専攻
環境機能工学専攻

2-6 TOEIC及びTOEFLの成績を利用した英語能力評価について

(1) 対象となる専攻

電気電子工学専攻, 物質工学専攻

(2) 提出書類（「2-4 出願手続」を参照）

次の(ア), (イ)いずれかの原本を出願時に提出してください。

原本は本学で写しをとった後, 受験票送付用封筒に同封して返却します。

原本の写しやWebサイトからプリントアウトしたもの等の提出は, 一切認めません。

提出しなかった場合は出願を認めません。

(ア) TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate (公式認定証)

(イ) TOEFL-iBTのTest Taker Score Report (受験者控用のスコア)

※ スコアシートの有効期間は試験日より遡って2年以内のものとしします。

※ TOEIC-IP, TOEFL-ITP等の団体特別受験制度によるスコアは認めません。

(3) 得点の換算

TOEIC	・ 730点以上の場合：換算点＝満点 ・ 730点未満の場合：換算点＝(満点)×(TOEICのスコア)／730
TOEFL	TOEFL-iBTのスコアをTOEFL「Score Comparison Table」に基づき, TOEFL-PBTのスコアに換算する。

2-7 合格発表

次の日時に長野（工学）キャンパス公用掲示板に掲示するとともに, 合格者には合格通知書を発送し, 公式発表とします。また, 信州大学工学部ホームページ（大学院入試）にも速報掲載しますが, 必ず公式発表を確認してください。なお, 電話やメール等による可否の問い合わせには, 応じられません。

ホームページアドレス：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html>

平成27年 7月10日（金）16時

2-8 入学手続及び納付金

合格者は, 入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は, 合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成27年 9月7日（月）～9月11日（金）（必着）

※入学手続書類を持参する場合の受付時間は9時から17時までとします。

(2) 入学手続場所

「2-4 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は平成27年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで、願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

2-9 長期履修制度

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

入学手続時に申請方法をご案内しますので、希望者は申し出てください。

2-10 障害がある方の事前相談

この募集要項により、本研究科〔長野（工学）キャンパス〕に入学を志願する方で、障害があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする方は、平成27年5月29日（金）17時までに必着で「2-4 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望専攻、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

機械システム工学専攻

Mechanical Systems Engineering

電気電子工学専攻

Electrical and Electronic Engineering

土木工学専攻

Civil Engineering

建築学専攻

Architecture

物質工学専攻

Chemistry and Material Engineering

情報工学専攻

Computer Science and Engineering

環境機能工学専攻

Environmental Science and Technology

【 目 次 】

Contents

3-1	募集人員	16
	Number of Students Accepted	
3-2	出願資格	16
	Application Qualifications	
3-3	入学資格審査	18
	Admission Qualification Screening	
3-4	出願手続	20
	Application Procedures	
3-5	選抜方法及び配点, 試験場, 試験日程	24
	Selection Method and Allotment of Marks, Test Date and Venue	
3-6	TOEIC及びTOEFLの成績を利用した英語能力評価について	28
	Evaluation of English Language Skills Using the TOEIC and TOEFL Scores	
3-7	合格発表	28
	Announcement of Successful Applicants	
3-8	入学手続及び納付金	28
	Admission Procedures and Payments	
3-9	障害がある方の事前相談	30
	Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities	

3-1 募集人員

専攻名	募集人員
機械システム工学	若干人
電気電子工学	若干人
土木工学	若干人
建築学	若干人
物質工学	若干人
情報工学	若干人
環境機能工学	若干人

3-2 出願資格

日本国籍を有しない方で、「出入国管理及び難民認定法」において、大学院入学に支障のない在留資格を有する方又は大学院入学後に当該資格を取得可能な方で、次のいずれかに該当する方とします。

- (1) 日本の大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成27年9月までに卒業見込みの方
- (2) 学校教育法 第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成27年9月までに授与される見込みの方
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (8) 学校教育法 第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、平成27年9月30日までに22歳に達する方

- (7)により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。
- (9)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成27年9月30日までに22歳に達する方」です。

II Foreign Student Application Guidelines (Special Selection)

3-1 Number of Students Accepted into Each Department

Department	Number of Students Accepted
Mechanical Systems Engineering	A few students
Electrical and Electronic Engineering	A few students
Civil Engineering	A few students
Architecture	A few students
Chemistry and Material Engineering	A few students
Computer Science and Engineering	A few students
Environmental Science and Technology	A few students

3-2 Application Qualifications

Persons who do not have Japanese citizenship; who, according to the Immigration Control and Refugee Recognition Act, have resident status that would not prevent entrance into graduate school or who can obtain the appropriate status after entrance into graduate school, and who fall into any one of the following categories:

- (1) Persons who have graduated from a Japanese university (minimum study term : 4 years) or who are expected to graduate by September 2015.
- (2) Persons that have been granted a bachelor's degree as stipulated in Article 104, Section 4 of the School Education Law, or who are expected to be granted a bachelor's degree by September 2015.
- (3) Persons who have completed a 16-year program of school education in a country other than Japan, or who are expected to complete such a program by September 2015.
- (4) Persons who have taken courses in Japan through distance education conducted by a school in a country other than Japan, and who by doing so have completed a 16-year program of school education at the school in question, or who are expected to complete such a program by September 2015.
- (5) Persons who have completed or are expected to complete by September 2015 an undergraduate program of study of a foreign school given in Japan which meets the stipulations of the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (this requirement is limited only to persons deemed to have completed 16 years of school education of the foreign country.) As specified by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, the foreign school must be recognized as an educational institution with a college program according to the school education regulations of its country.
- (6) Persons who have completed a curriculum of study at a vocational college (term of study : 4 years or more and meeting the standards designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science, and Technology) after the date designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science, and Technology or persons who are expected to complete such a curriculum of study by September 2015.
- (7) Persons who have been designated by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology (as stipulated in 1953 Ministry Bulletin Vol. 5).
- (8) Persons who have been admitted to a university graduate school program based on the provisions of Article 102, Section 2, of the School Education Law, and, assuming such persons are to be admitted to Shinshu University Graduate School at a later date, are deemed to have academic abilities appropriate to receiving education at the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University.
- (9) Persons who, in an individual admissions qualification screening by the Graduate School of Science and Technology, Shinshu University, are deemed to have academic capabilities equal to or greater than a person having graduated from university, and who will be at least 22 years of age by September 30, 2015.

* Persons wishing to apply using item (7), please contact the Entrance Examination Office beforehand to check the necessary application documents.

* Persons falling into the category (9) are "persons who have graduated from junior college, technical college, vocational college or other type of school, or have completed training at a similar educational institution, and who will be at least 22 years of age by September 30, 2015."

3-3 入学資格審査

「3-2 出願資格」の(8)又は(9)により出願する方は、以下に定める入学資格審査が必要になります。

(1) 入学資格審査申請書類

「3-2 出願資格」の(8)により出願する方は、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。

「3-2 出願資格」の(9)により出願する方は、次の書類等が必要です。

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。 なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。 また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。 ① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等 ② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等 ③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学力を有している等 ④ 上記の他、各専攻に関連した実務経験等 例) コンピュータ・ソフトウェアの制作等
卒業(又は修了)証明書及び成績証明書	最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。 また、大学学部在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書(学長又は学部長が作成した原本)を併せて提出してください。 (注1) 信州大学工学部に在学していた方は、本学発行の証明書の提出は不要です。 (注2) 外国の短期大学等を卒業した方で、原本が提出できない場合及び中国の短期大学等を卒業した方は、証明書の「写し」に公証書(公的機関が証明書の「写し」が原本の内容と相違ないことを証明した書類)を添えて提出してください。 (注3) 中国の大学等を卒業(見込)した方は、注2の公証書添付の代わりに『教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDGC)』へ申請し、 信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内) へ 認証書を直接送付 することで、これに代えることができます。(公的機関において認証手続した書類の代わりはCDGDGCが発行したもののみ受け付けます。)申請の際は、英語又は日本語による証明を請求してください。 (注4) 英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、出身大学又は公的機関で翻訳公証印を受けた翻訳文を添付してください。
返信用封筒 (入学資格審査結果送付用)	長形3号(12cm×23.5cm)の封筒に、372円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	書類提出先	入学資格審査結果通知期日
平成27年5月26日(火)から5月29日(金)まで (17時までには必着)	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室(信州大学工学部内) Tel 026-269-5056	平成27年6月5日(金)

※申請書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時までとします。

※申請書類等を郵送する場合は、「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程(10月入学)外国人特別選抜入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

3-3 Admission Qualification Screening

Persons wishing to apply using items (8) or (9) in "3-2 Application Qualifications" are required to undergo an admission qualification screening as defined below:

(1) Application Documents for Admission Qualification Screening

Persons wishing to apply using item (8) in "3-2 Application Qualifications," please contact the Entrance Examination Office beforehand to check the necessary documents for admission qualification screening.

Persons wishing to apply using item (9) in "3-2 Application Qualifications" are required to submit the following documents.

Required Documents	Notes
Admission Qualification Screening Application	Enter required information in the form attached to these application guidelines.
Academic History, Record of Past Activities, Work Experience, etc.	record of past activities, work experience, etc. (hereafter referred to as "Academic history, etc."). The following (①-④) are examples of items that may be included in Academic history, etc. Also, please attach any published text, thesis, or reports related to Academic history, etc. (if any) ① Academic record from junior college, technical college, etc. ② Work experience in research or educational institutions, companies, etc. ③ Experience in activities with international organizations, etc. overseas, and acquisition of a level of language skills appropriate to such activities ④ Other work experience related to the desired department Ex: Computer software development, etc.
Certificate of Graduation or Completion and Official Transcripts	If the applicant's final academic background is a junior college, technical college, vocational college or other educational institutions, the applicant must submit the official certificate of graduation or completion and the official transcript with an official signature of the president of the graduated junior college or the head of the school from which the applicant graduated. Additionally, if the applicant has ever enrolled in a university, the applicant must submit the official transcript with an official signature of the president of the university or the dean of faculty of the university enrolled in. * 1 Applicants who have ever enrolled in Shinshu University do not have to submit the transcripts issued by the university. * 2 For applicants who can not submit these certificates or who graduated from a university in China, please submit a copy of Certificate of graduation or Completion with an attested document prepared by an official organization. * 3 Applicants who graduated from a university in China can submit English documentation issued by CDGDC; China Academic Degree & Graduate Education Development Center, instead of an attested document prepared by an official organization (see * 2). The documentaion must be sent directly from CDGDC to Shinshu University. * 4 For Certificate of graduation or Completion which are written in languages other than Japanese or English, please submit a Japanese or English translation certified by the issuing school/institution or other official organization in addition to the original transcript.
Return Envelope (For sending results of Admission Qualification Screening)	Clearly print your name, address, and postal code on a No.3 envelope (12cm × 23.5cm) and affix an 372 yen stamp.

(2) Receipt of Admission Qualification Screening Application Documents

Period for Receipt of Admission Qualification Screening Application Documents	Where to Submit Documents	Notification of Results of Admission Qualification Screening
From May 26, 2015 (Tue.) to May 29, 2015 (Fri.) (Documents must be arrived by 5:00 p.m. on the deadline date.)	Entrance Examination Office Graduate School of Science and Technology Master's Program Shinshu University 4-17-1 Wakasato Nagano-shi Nagano-ken 380-8553 Japan Tel. 026-269-5056	June 5, 2015 (Fri.)

* Applications will be accepted between 9 : 00 a.m. and 5 : 00 p.m. except Saturday, Sunday and national holiday.

* When submitting application documents etc. by mail, please use registered express mail and indicate clearly in red on the front of the envelope : "Contains documents for October Admissions Qualification Screening of Foreign Student; Graduate School Master's Program."

3-4 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先

出願期間	書類提出先
平成27年6月11日(木)から 平成27年6月17日(水)まで (17時までには必着)	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室(信州大学工学部内) Tel 026-269-5056

※出願書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

(2) 出願方法等

- ① 出願書類等は、この募集要項に添付する願書送付用封筒〔角形A4号〕に一括して入れ、出願期間内に「書留速達郵便」で信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)へ郵送又は持参してください。
- ② 出願手続を完了した方には、受験票及び受験者心得等を送付します。
- ③ 試験実施期日の1週間前になっても受験票等が到着しないときには、信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)に問い合わせてください。

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に手続してください。

出願書類等	備 考
入学志願票 (履歴書) 受験票 写真	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 受験票及び写真票の写真貼付欄には、同じ写真(出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なし、縦4cm×横3cm枠なし)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
卒業(見込)証明書 及び成績証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成した原本を提出してください。 (注1) 信州大学工学部卒業(見込)者及び入学資格審査を受けた方は提出不要です。 (注2) 外国の大学等を卒業(見込)した方で、原本が提出できない場合及び中国の大学等を卒業(見込)した方は、証明書の「写し」に公証書(公的機関が証明書の「写し」が原本の内容と相違ないことを証明した書類)を添えて提出してください。 (注3) 中国の大学等を卒業(見込)した方は、注2の公証書添付の代わりに『教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDC)』へ申請し、 信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)へ認証書を直接送付する ことで、これに代えることができます。(公的機関において認証手続した書類の代わりはCDGDCが発行したもののみ受け付けます。)申請の際は、英語又は日本語による証明を請求してください。 (注4) 英語又は日本語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、出身大学又は公的機関で翻訳公証印を受けた英語訳又は日本語訳を添付してください。

3-4 Application Procedures

(1) Application Period and Where to Submit Required Documents

Period for Acceptance of Application Documents, etc.	Where to Submit Documents
From June 11, 2015 (Thu.) to June 17, 2015 (Wed.) (Documents must arrive by 5:00 p.m. on the deadline date.)	Entrance Examination Office Graduate School of Science and Technology Master's Program Shinshu University 4-17-1 Wakasato Nagano-shi Nagano-ken 380-8553 Japan Tel. 026-269-5056

* Applications will be accepted between 9 : 00 a.m. and 5 : 00 p.m. except Saturday and Sunday.

(2) Application methods

- ① Use a specified envelope attached to these application guidelines, submit it by mail or bring it to the Entrance Examination Office. When submitting application documents by mail, please use registered express mail and indicate clearly in red on the front of the envelope : "Contains documents for October Admissions Application for Foreign Student; Graduate School Master's Program."
- ② Applicants will accept an examination card and an examination guideline by mail.
- ③ If the examination card does not reach the applicant one week before the test date, please contact the Entrance Examination Office.

(3) Application Documents

Application Documents	Notes
Admission Application Form/ Examination Card/ Photo Card	Enter required information in the form attached to these application guidelines. Attach a photo (4 cm × 3 cm ; full-facing upper body ; no hat ; no background ; taken within three months of application, name written on backside) in the space indicated.
Certificate of Graduation or Completion and Official Transcripts	Submit a transcript produced by the president of graduating university, or head of the relevant faculty (president of institution if not a university) . * 1 Applicants who have ever enrolled in Shinshu University or who applied to Admission Qualification Screening do not have to submit these certificates. * 2 For applicants who can not submit these certificates or who graduated from a university in China, please submit a copy of Certificate of graduation or Completion with an attested document prepared by an official organization. * 3 Applicants who graduated from a university in China can submit English documentation issued by CDGDC; China Academic Degree & Graduate Education Development Center, instead of an attested document prepared by an official organization (see * 2). The documentation must be sent directly from CDGDC to Shinshu University. * 4 For Certificate of graduation or Completion which are written in languages other than Japanese or English, please submit a Japanese or English translation certified by the issuing school/institution or other official organization in addition to the original transcript.

<p>入学検定料納付 確認書 (A票)</p>	<p>ア 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して「エ」に記載の振込期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>イ 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。また、「取扱金融機関収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるもの限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> <p>ウ 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>エ 振込み期間は以下のとおりです。日程により異なるので注意してください。 平成27年 6月 4日～ 6月17日</p> <p>オ 受験時に国費外国人留学生の方は、納付不要です。本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。</p>				
<p>研究志望概要</p>	<p>この募集要項に添付する用紙又はホームページ掲載の様式をダウンロードし、使用してください。http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html</p> <table border="1" data-bbox="416 824 1449 1128"> <tr> <td data-bbox="416 824 644 936"> <p>機械システム工学 専攻</p> </td> <td data-bbox="644 824 1449 936"> <p>「将来に対する抱負」について日本語1,000字(英語300語)以内で記述してください。必ず手書きで記入してください。 (パソコンでの作成不可)</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="416 936 644 1128"> <p>電気電子工学専攻 土木工学専攻 建築学専攻 物質工学専攻 情報工学専攻 環境機能工学専攻</p> </td> <td data-bbox="644 936 1449 1128"> <p>学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を1,000字以内(英語300語)で記述してください。 (パソコンでの作成可)</p> </td> </tr> </table>	<p>機械システム工学 専攻</p>	<p>「将来に対する抱負」について日本語1,000字(英語300語)以内で記述してください。必ず手書きで記入してください。 (パソコンでの作成不可)</p>	<p>電気電子工学専攻 土木工学専攻 建築学専攻 物質工学専攻 情報工学専攻 環境機能工学専攻</p>	<p>学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を1,000字以内(英語300語)で記述してください。 (パソコンでの作成可)</p>
<p>機械システム工学 専攻</p>	<p>「将来に対する抱負」について日本語1,000字(英語300語)以内で記述してください。必ず手書きで記入してください。 (パソコンでの作成不可)</p>				
<p>電気電子工学専攻 土木工学専攻 建築学専攻 物質工学専攻 情報工学専攻 環境機能工学専攻</p>	<p>学部における卒業研究の概要及び大学院における研究志望理由と研究計画を1,000字以内(英語300語)で記述してください。 (パソコンでの作成可)</p>				
<p>TOEIC又は TOEFLの スコアシート</p>	<p>電気電子工学専攻、物質工学専攻の志願者は、次の(ア)、(イ)いずれかの原本を提出してください。 原本は本学で写しをとった後、受験票送付用封筒に同封して返却します。 原本の写しやWebサイトをプリントアウトしたもの等の提出は、一切認めません。 <u>提出しなかった場合は出願を認めません。</u></p> <p>(ア) TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate(公式認定証) (イ) TOEFL-iBTのTest Taker Score Report(受験者控用のスコア) ※スコアシートの有効期間は試験日より遡って2年以内のものとしします。 ※TOEIC-IP、TOEFL-ITP等の団体特別受験制度によるスコアは認めません。</p>				
<p>受験票送付用封筒</p>	<p>この募集要項に添付する封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、372円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。</p>				
<p>あて名票</p>	<p>この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。</p>				
<p>その他</p>	<p>ア 日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの)を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」の写し(氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。</p> <p>イ 「3-2 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)又は学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を添付してください。</p>				

【記入上の注意事項】

- 黒のボールペン又はインクで記入してください。(消えるボールペン不可)
- 誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。

Payment Verification Form (Form A)	<p>a) Pay the application fee of 30,000 yen by electronic funds transfer from a financial institution using the deposit request form (Form C) attached to these application guidelines during the period mentioned in item d below. Bank transfer fees to process the deposit will be required separately. Deposits made from a post office (Japan Post Bank) will not be accepted. Do not use ATMs (automated teller machines), cellular phones, or personal computers for this transaction.</p> <p>b) When the transaction request is completed, verify that the payment verification form (Form A) and receipt (Form B) returned to you have a receipt mark of the financial institution stamped in the corresponding columns of both forms. Submit the payment verification form (Form A). Only forms stamped by June 17, 2015 (application deadline date) will be accepted. Be sure to check the service window hours of your financial institution to meet the deadline.</p> <p>c) Only persons who will be submitting their application documents directly to the Entrance Examination Office on the final day of the application period and who are unable to deposit the application fee by the closing time of financial institutions on the application deadline date may pay the fee in cash directly in person.</p> <p>d) The deposit period is : June 4, 2015 to June 17, 2015</p> <p>e) Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship Students will not be charged any application fees. Please submit the Certificate of Japanese Government (Monbukagakusho) Scholarship Student issued by graduating university instead of this Payment Verification Form.</p>				
Research Proposal	<p>Use a specified form attached to these application guidelines or download the form from the website of Shinshu University, and fill in your research proposal. Shinshu University Website: http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html</p> <table border="1" data-bbox="411 860 1441 1173"> <tr> <td data-bbox="411 860 863 1003">Mechanical Systems Engineering</td> <td data-bbox="863 860 1441 1003">Prepare a one-page summary (limited to 1,000 Japanese characters or 300 English words) explaining your aspiration for the future. Be sure to write your research proposal by hand. (Using a PC not accepted)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="411 1003 863 1173">Electrical and Electronic Engineering Civil Engineering Architecture Chemistry and Material Engineering Computer Science and Engineering Environmental Science and Technology</td> <td data-bbox="863 1003 1441 1173">Prepare a one-page summary (limited to 1,000 Japanese characters or 300 English words) explaining your undergraduate thesis and an outline of your desired graduate research topic.</td> </tr> </table>	Mechanical Systems Engineering	Prepare a one-page summary (limited to 1,000 Japanese characters or 300 English words) explaining your aspiration for the future. Be sure to write your research proposal by hand. (Using a PC not accepted)	Electrical and Electronic Engineering Civil Engineering Architecture Chemistry and Material Engineering Computer Science and Engineering Environmental Science and Technology	Prepare a one-page summary (limited to 1,000 Japanese characters or 300 English words) explaining your undergraduate thesis and an outline of your desired graduate research topic.
Mechanical Systems Engineering	Prepare a one-page summary (limited to 1,000 Japanese characters or 300 English words) explaining your aspiration for the future. Be sure to write your research proposal by hand. (Using a PC not accepted)				
Electrical and Electronic Engineering Civil Engineering Architecture Chemistry and Material Engineering Computer Science and Engineering Environmental Science and Technology	Prepare a one-page summary (limited to 1,000 Japanese characters or 300 English words) explaining your undergraduate thesis and an outline of your desired graduate research topic.				
TOEIC Official Score Certificate or TOEFL-iBT Examinee Score Report	<p>Applicants of Department of Electrical and Electronic Engineering and Department of Chemistry and Material Engineering have to submit an original score report of either (a) or (b) below.</p> <p>The score report will be returned with an Examination Card, after being photocopied by the Entrance Examination Office. Any score report copied or printed from the website will not be accepted under any circumstances.</p> <p><u>Applications will not be accepted if applicants fail to submit their original score report.</u></p> <p>(a) TOEIC Official Score Certificate (b) TOEFL-iBT Test Taker Score Report</p> <p>Notes: 1 A score certificate should be no more than two years old, counting back from the date of the test. 2 Any score report obtained from institutional programs such as the TOEIC-IP and TOEFL-ITP will not be accepted.</p>				
Return Envelope	Clearly print your name, address, and postal code on a No. 3 envelope (12cm × 23.5cm) and affix a 372 yen stamp (including express delivery charges). (For sending an Examination Card)				
Address Sheet	Clearly print your name, address, and postal code on the sheet attached to these application guidelines. (For sending an acceptance letter ,etc.)				
Other	<p>a) Persons who do not possess Japanese citizenship are required to submit a copy of a certificate of residence, which can be obtained at their municipality's office. Persons who are granted "Temporary Visitor" status or reside in a foreign country, in other words, those whose residency has not been registered in Japan, are required to submit a photocopy of the pages in their passport showing their name, nationality, date of birth, gender and visa.</p> <p>b) Regarding persons applying based on item (2) in "3-2 Application Qualifications," those who have been granted a bachelor's degree should attach a Bachelor's Degree Conferment Certificate (issued by a university evaluation or degree conferment organization). Persons who are expected to be granted a bachelor's degree should attach certification of plans to apply for a Bachelor's Degree Conferment Certificate (issued by the president of the school being attended or a university evaluation or degree conferment organization if not enrolled in any school).</p>				

Notes: * Please write using black ink.

* If you make a mistake in writing, please erase the wrong part with a double line.

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 入学志願票の『希望指導教員名』欄は、以下のように記入してください。
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。
※建築学専攻を志願する場合は、『希望指導教員名』欄の記入に際して事前の打合せを必要としません。希望する教員が確定していない場合は『希望指導教員名』欄へ「未定」と必ず記入してください。
なお、全専攻において、合格した場合の指導教員の決定時期等については、試験日に当該専攻からお知らせします。
- ③ 次の(ア)から(ウ)までの選抜試験は、専攻毎に試験日が同一ですが、それぞれ別の選抜試験のため、受験生はいずれか1つの選抜試験を受験してください。
(ア) 平成27年度10月入学 I 一般選抜
(イ) 平成27年度10月入学 II 外国人留学生特別選抜
(ウ) 平成27年度10月入学 III 社会人特別選抜
- ④ 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ(入試情報/大学院入試/入学検定料返還手続)をご覧ください。
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/>)
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消す場合があります。
- ⑧ 出願後、「現住所(本人受信場所)」に変更があった場合は、直ちに「書類提出先」に届け出てください。
- ⑨ 物質工学専攻及び環境機能工学専攻には、「一般コース」と「食品科学コース」があります。
入学志願票の「志望専攻等」の欄で希望するコース名に○を付してください。
なお、食品科学コースの詳細は当該コースのホームページをご覧ください。
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/chair/chem008/>)
- ⑩ 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求める場合があります。

3-5 選抜方法及び配点, 試験場, 試験日程

(1) 選抜方法及び配点

専攻名	選抜方法	配点
機械システム工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	100
電気電子工学	「英語」, 「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
土木工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
建築学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
物質工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
情報工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
環境機能工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	

(4) Notes on Application Procedures

- ① Applications will not be accepted unless all the required documents are submitted.
- ② Applicants must put the name of a research advisor they desire in the column of "Name of Desired Advisor" on the Admission Application Form. Those who are applying to the Department of Architecture, however, can put "TBD" there instead only if they have not determined an advisor whom they desire yet.
 - (a) If you are applying to a Department other than the Department of Architecture, you must contact the advisor you desire before application to have ample time for discussing your suitability for your desired research field, etc. and then write his/her name on the form.
 - (b) If you are applying to the department of Architecture, you do not need to have a discussion with the advisor you desire before writing his/her name on the form.

Each department will provide information about when your advisor will be determined after you pass the examination, etc. on the examination day.
- ③ Although each department's special selection exams (a)-(c) below are given on the same day, they are separate exams and applicants should choose to take only one of them.
 - (a) October 2015 admissions I General Selection
 - (b) October 2015 admissions II Special Selection for Foreign Students
 - (c) October 2015 admissions III Special Selection for Working Students
- ④ Documents cannot be changed after application procedures have begun.
- ⑤ Application documents that have been received cannot be returned under any circumstances.
- ⑥ The application fee paid cannot be returned after application documents have been accepted. It may be returned, however, based on the applicant's request in the following cases:
 - The fee had been paid twice by mistake.
 - The fee had been paid but the applicant did not apply to Shinshu University (in cases where the application documents have not been submitted or accepted).

In case where the fee had been paid twice by mistake, only the extra amount paid may be returned. Please refer to the following homepage for the procedure. (<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/>)
- ⑦ Successful applications may be withdrawn in the event that any information included in the submitted documents is found to have been falsified.
- ⑧ If there are any changes to your contact information after submitting your application, notify immediately the Entrance Examination Office described in "4. Application Procedures."
- ⑨ Both Department of Chemistry and Material Engineering and Department of Environmental Science and Technology have "General Course" and "Food Science Course." Applicants for these two departments should clearly state their desired course in the "Desired Department etc." column of the Admission Application Form. For details of "Food Science Course," please refer to the homepage of this course. (<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/>)
- ⑩ Persons holding military status or who are affiliated with the military may not apply to or be enrolled in the university. At the time of application, persons with military histories may be asked to provide proof of forfeiture of their military status and/or affiliation with the military.

3-5 Selection Methods, Allotment of Marks, Test Date and Venue

(1) Testing Methods and Allotment of Marks

Department	Selection Methods	Allotment of Marks
Mechanical Systems Engineering	Oral examination and Examination of application documents	100
Electrical and Electronic Engineering	English, Oral examination and Examination of application documents	
Civil Engineering	Oral examination and Examination of application documents	
Architecture	Oral examination and Examination of application documents	
Chemistry and Material Engineering	Oral examination and Examination of application documents	
Computer Science and Engineering	Oral examination and Examination of application documents	
Environmental Science and Technology	Oral examination and Examination of application documents	

筆記試験等と書類審査の配点内訳

専攻名	英語	面接	書類審査	計
電気電子工学	20	80		100

(2) 試験場

信州大学大学院理工学系研究科 長野（工学）キャンパス

長野県長野市若里4-17-1

(注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(3) 試験日程

日程	専攻名	選抜方法	時間	検査内容
平成27年 7月1日(水)	機械システム工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	機械工学の専門基礎能力、卒業研究、研究計画等について実施します。外国人については、日本語による試問を含みます。試験の詳細については、機械システム工学専攻のホームページを参照ください。
	電気電子工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	専攻分野に関連した科目についての基礎的学力、研究計画等について実施します。日本語による試問を含みます。
		英語	出願時に 書類提出	TOEICまたはTOEFL-iBTのスコアに基づいて評価します。評価方法は「3-6 TOEIC及びTOEFLの成績を利用した英語能力評価について」を参照してください。
	土木工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	履修した教育内容、卒業研究、大学院での研究計画等について実施します。
	建築学	面接 (口述試問)	9:00 ~	履修した教育内容、卒業研究、大学院での研究計画等について実施します。
	物質工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	志望動機、学部における卒業研究及び大学院における研究計画に関する質問に答えていただきます。日本語による試問を含みます。
	情報工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	研究分野に関連した科目についての基礎的学力、外国語能力（英語）、研究計画等について実施します。日本語による試問を含みます。
	環境機能工学	面接 (口述試問)	9:00 ~	卒業研究及び研究志望について一人30分の口述試問を実施します。パワーポイントで5ページ、10分のプレゼンテーションを日本語または英語で課しますので、プレゼンテーション資料を入れたUSB メモリ又はPCを用意してください。また、同内容について日本語能力及び英語能力の口述試問も行います。合否判定には口述試問の他に学部3年次までの成績も考慮します。

※ 試験当日は20分前に集合してください。

※ 集合場所は受験票送付の際にお知らせします。

(注) 志願者は、当該専攻（当該学科）のホームページも参照してください。

機械システム工学専攻 <http://www.mech.shinshu-u.ac.jp/>

電気電子工学専攻 <http://ee.shinshu-u.ac.jp/>

土木工学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/civil/>

建築学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/arch/>

物質工学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/chem/index.html>

情報工学専攻 <http://www.cs.shinshu-u.ac.jp/>

環境機能工学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/enviro/>

Allotment of Marks

Department	English	Oral Examination	Examination of Application Documents	Total
Electrical and Electronic Engineering	20	80		100

(2) Test Venue

Nagano-Engineering Campus Shinshu University Faculty of Engineering
4-17-1 Wakasato, Nagano-shi, Nagano-ken 380-8553 Japan

Note: Be sure to bring your Examination Card to the examination site.

(3) Test Schedule

Date	Department	Testing Methods	Time	Notes
July 1, 2015 (Wed.)	Mechanical Systems Engineering	Oral Examination	9:00 a.m. ~	Questions relating to the applicant's basic academic skills in mechanical engineering specialized field, thesis, and plan for graduate research etc. will be asked. This will include questions given in Japanese. For details of the examination, please refer to the homepage of the Department of Mechanical Systems Engineering.
	Electrical and Electronic Engineering	Oral Examination	9:00 a.m.~	Questions pertaining to fundamental knowledge of subjects related to the department, and the applicant's research plan will be given. This will include questions given in Japanese. English language skills will be evaluated using the TOEIC or TOEFL-iBT test scores. Please refer to "3-6 Evaluation of English Language Skills Using the TOEIC and TOEFL Scores" for more information on the required document and evaluation method.
		English	Submit a document during the application period.	
	Civil Engineering	Oral Examination	9:00 a.m.~	Questions relating to the applicant's past studies, thesis and plan for graduate research will be asked.
	Architecture	Oral Examination	9:00 a.m.~	Questions relating to the applicant's past studies, thesis and plan for graduate research will be asked.
	Chemistry and Material Engineering	Oral Examination	9:00 a.m.~	The oral examination will consist of questions on the reason for application, applicant's undergraduate thesis and research plan in the graduate school. This will include questions given in Japanese.
	Computer Science and Engineering	Oral Examination	9:00 a.m.~	Questions will be given on fundamental knowledge of subjects related to the research field, foreign language ability (English), and the applicant's research plan. This will include questions given in Japanese.
Environmental Science and Technology	Oral Examination	9:00 a.m.~	Each applicant will have a 30 minute oral examination on undergraduate thesis and plans for graduate research. A 10 minute presentation should be given in Japanese or English using five Power Point slides. Please prepare your own PC or USB memory with the presentation materials. The oral examination will include questions given in Japanese and English. In addition to the oral examination, the academic performance of applicants up to the third year of undergraduate studies will also be considered.	

※ On the test day, please come to the test room 20 minutes before the start time.

※ The test room will be informed when the Examination Card will be sent.

(Note) For instructions on oral and written examinations, applicants should refer to the homepages of the respective departments:

Department	Homepage URL
Mechanical Systems Engineering	http://www.mech.shinshu-u.ac.jp/
Electrical and Electronic Engineering	http://ee.shinshu-u.ac.jp/
Civil Engineering	http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/civil/
Architecture	http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/arch/
Chemistry and Material Engineering	http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/chem/index.html
Computer Science and Engineering	http://www.cs.shinshu-u.ac.jp/
Environmental Science and Technology	http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/environ/

3-6 TOEIC及びTOEFLの成績を利用した英語能力評価について

(1) 対象となる専攻

電気電子工学専攻

(2) 提出書類（「3-4 出願手続」を参照）

次の(ア)、(イ)いずれかの原本を出願時に提出してください。

原本は本学で写しをとった後、受験票送付用封筒に同封して返却します。

原本の写しやWebサイトからプリントアウトしたもの等の提出は、一切認めません。

提出しなかった場合は出願を認めません。

(ア) TOEIC公開テストのOfficial Score Certificate（公式認定証）

(イ) TOEFL-iBTのTest Taker Score Report（受験者控用のスコア）

※ スコアシートの有効期間は試験日より遡って2年以内のものとしします。

※ TOEIC-IP，TOEFL-ITP等の団体特別受験制度によるスコアは認めません。

(3) 得点の換算

TOEIC	・ 730点以上の場合：換算点＝満点 ・ 730点未満の場合：換算点＝(満点)×(TOEICのスコア)／730
TOEFL	TOEFL-iBTのスコアをTOEFL「Score Comparison Table」に基づき、 TOEFL-PBTのスコアに換算する。

3-7 合格発表

次の日時に長野（工学）キャンパス公用掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を発送し、公式発表とします。また、信州大学工学部ホームページ（大学院入試）にも速報掲載しますが、必ず公式発表を確認してください。なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

ホームページアドレス：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html>

平成27年 7月10日（金）16時

3-8 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成27年 9月 7日（月）～9月11日（金）（必着）

※入学手続書類を持参する場合の受付時間は9時から17時までとします。

3-6 Evaluation of English Language Skills Using the TOEIC and TOEFL Scores

- (1) Applicable departments
Department of Electrical and Electronic Engineering
Department of Chemistry and Material Engineering
- (2) Required document (See "3-4 Application Procedures.")

Applicants have to submit an original score report of either (a) or (b) below during the application period.

The score report will be returned when the Examination Card will be sent, after being photocopied by the Entrance Examination Office. Any score report copied or printed from the website will not be accepted under any circumstances.

Applications will not be accepted if applicants fail to submit their original score report.

- (a) TOEIC Official Score Certificate
- (b) TOEFL-iBT Test Taker Score Report

Notes:

- 1 A score certificate should be no more than two years old, counting back from the date of the test.
- 2 Any score report obtained from institutional programs such as the TOEIC-IP and TOEFL-ITP will not be accepted.

- (3) How to convert the TOEIC and TOEFL scores

TOEIC	<ul style="list-style-type: none">• 730 points or higher: Conversion=full marks• Lower than 730 points: Conversion=(full marks)×(TOEIC score)/730
TOEFL	TOEFL-iBT scores will be converted into TOEFL-PBT scores using the TOEFL "Score Comparison Table."

3-7 Announcement of Successful Applicants

Information regarding successful applicants will be posted on the campus bulletin board of the Nagano-Engineering Campus on the following date. Successful applicants will also be notified of the result by mail. These procedures shall be considered as an official announcement.

Although a flash report of the result will also be posted on the homepage of the Faculty of Engineering, Shinshu University, please be sure to check the official announcement also.

Please be advised that any inquiries regarding the selection result by telephone or e-mail will not be accepted.

Homepage URL: <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html>
Results: 4:00 p.m. on July 10, 2015 (Fri.)

3-8 Admission Procedures and Payments

Successful applicants are required to submit the necessary documents within the period for admission procedures and to make the payments as specified.

Documents and other materials required for admission procedures will be sent along with a letter of acceptance.

- (1) Period for Admission Procedures
September 7, 2015 (Mon.) - September 11, 2015 (Fri.)
9 : 00 a.m. - 5 : 00 p.m.

Documents submitted by mail must arrive at the Entrance Examination Office by 5 : 00 p.m. on September 11, 2015 (Fri.).

- (2) 入学手続場所
「3-4 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。
- (3) 納付金の納入等
- ① 納付金（入学料・授業料）の額
- ア. 入学料 282,000円
- イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円
- (注) 金額は平成27年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については入学手続書類送付時に通知します。
- ② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。
- ③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで、願い出てください。
- (4) 入学手続にあたっての注意事項
- ① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。
- ② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。
- ③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。
- (5) 在留資格について
入学した時点において在留資格が「留学」以外の方は、特別な事情がない限り、入学後すみやかに「留学」に在留資格の変更をしてください。

3-9 障害がある方の事前相談

この募集要項により、本研究科〔長野（工学）キャンパス〕に入学を志願する方で、障害があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする方は、平成27年5月29日（金）17時までに必着で「3-4 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望専攻、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合があります。

(2) Location for Admission Procedures

See "Where to Submit Documents" column in "3-4 Application Procedures."

(3) Payment of Fees for Admission

① Fees

A. Admissions fee 282,000 yen

B. Tuition 267,900 yen (first semester) -267,900 yen (second semester)

Note : The fees listed above are the amounts as of April 2015. Any amendments to the rules regarding admissions fee and tuition will take effect immediately and be applied to entering students as well as students already enrolled in regular course studies.

Information concerning the fees to be paid and the methods of payment will be sent together with a letter of acceptance.

② Admissions fees paid cannot be refunded under any circumstances.

③ For students having difficulties paying the admissions fee or tuition, an exemption program, a program for postponement of payment, and a program for partial payment (of tuition only) are available. Students are advised to apply after carefully reading the documents describing these programs which will be included with a letter of acceptance.

(4) Notes on the Admission Registration Procedure

① Once you have received the documents for admissions registration, please complete the procedure as early as possible.

② If the admissions registration procedure is not completed by the admissions registration deadline, it will be assumed that admission to the university has been forfeited.

③ Successful applicants shall not be accepted to the university in the case that they have failed to meet the eligibility for admissions specified by the university.

(5) Status of Residence

Those with residential status other than that of "Student" should apply for a change of residential status to "Student" immediately following the completion of admission procedures, unless they have special circumstances.

3-9 Preliminary Consultation for Applicants with Disabilities

Applicants with disabilities who wish to enroll in our master's program [Nagano-Engineering Campus] may request special considerations for their examinations and studies by submitting a free-format document in writing including below-mentioned contents. Please submit or mail the document to the Entrance Examination Office (see the "Where to Submit Documents" column in "3-4 Application Procedures") by 5 : 00 p.m. on Friday, May 29, 2015. The document should include their desired department, type and degree of disability, matters that may require special consideration on examination and study, aspects of daily life, etc.

We may also request them to submit a document that describes their degree of disability (e.g, a copy of identification booklet for the physically disabled, doctor's medical certificate, etc.).

4

社会人特別選抜

科学技術の急速な進展と社会情勢の変化に伴い、社会人のリフレッシュ教育に対する要望が、近年、急速な高まりを見せています。本研究科では、このような要請に応えるため、新しい学識の修得と研究能力の向上を図ることを目的として、各種の研究機関、教育機関、企業等において活躍中の社会人を在職のまま受け入れる道を開いています。選考に当たっては、実務経験に基づく専門知識等を重視し、一般の選抜方法とは異なる特別選抜を実施します。

社会人
特別選抜

土 木 工 学 専 攻
建 築 学 専 攻
情 報 工 学 専 攻

【 目 次 】

4-1	募集人員	34
4-2	出願資格	34
4-3	入学資格審査	35
4-4	出願手続	36
4-5	選抜方法及び配点, 試験場, 試験日程	38
4-6	合格発表	39
4-7	入学手続及び納付金	39
4-8	長期履修制度について	40
4-9	大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について	40
4-10	障害がある方の事前相談	40

4-1 募集人員

専攻名	募集人員
土木工学	若干人
建築学	若干人
情報工学	若干人

4-2 出願資格

出願時に各種の研究機関、教育機関、企業等に正規職員として勤務している研究者、教員又は技術者で、入学後もその身分を有し、次の各号のいずれかに該当する方とします。

- (1) 大学（修業年限4年以上）を卒業した方又は平成27年9月までに卒業見込みの方
 - (2) 学校教育法 第104条第4項の規定により学士の学位を授与された方又は平成27年9月までに授与される見込みの方
 - (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
 - (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
 - (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方。
 - (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した方又は平成27年9月までに修了見込みの方
 - (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
 - (8) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した方であって、本研究科において教育を受けるにふさわしい学力があると認めた方
 - (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた方で、平成27年9月30日までに22歳に達する方
- (7)により出願する方は、事前に入試事務室へ提出書類について確認してください。
- (9)の審査を要する方は「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生、その他の教育施設の修了者等で平成27年9月30日までに22歳に達する方」です。

4-3 入学資格審査

「4-2 出願資格」の(8)又は(9)により出願する方は、以下に定める入学資格審査が必要になります。

(1) 入学資格審査申請書類

「4-2 出願資格」の(8)により出願する方は、入学資格審査申請書類について、事前に入試事務室に確認してください。

「4-2 出願資格」の(9)により出願する方は、次の書類等が必要です。

必要書類等	備考
入学資格審査申請書	この募集要項に添付する用紙に必要な事項を記入してください。
学習歴、活動歴、実務経験歴等	<p>現在までの学習歴、活動歴、実務経験歴等（以下「学習歴等」という。）について、具体的に自由形式で記述したものを提出してください。</p> <p>なお、学習歴等については次の①から④までのような事項が考えられます。</p> <p>また、学習歴等に関連する著書、論文、報告書等がある場合は添付してください。</p> <p>① 短期大学、高等専門学校等における学習歴等</p> <p>② 研究機関、教育機関、企業等における実務経験等</p> <p>③ 海外における国際的団体等での活動経験等及びそれを通じて一定の語学有している等</p> <p>④ 上記の他、各専攻に関連した実務経験等</p> <p>例) コンピュータ・ソフトウェアの制作等</p>
卒業（又は修了）証明書及び成績証明書	<p>最終学歴が短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業又はその他の教育施設の修了である場合は、当該卒業又は修了した短期大学長、学校長又は教育施設長が作成した原本を提出してください。</p> <p>また、大学学部にて在学していた経歴のある方は、当該大学在学時の成績証明書（学長又は学部長が作成した原本）を併せて提出してください。</p> <p>（注1）信州大学工学部に在学していた方は、本学発行の証明書の提出は不要です。</p> <p>（注2）外国の短期大学等を卒業した方で、原本が提出できない場合及び中国の短期大学等を卒業した方は、証明書の「写し」に公証書（公的機関が証明書の「写し」が原本の内容と相違ないことを証明した書類）を添えて提出してください。</p> <p>（注3）中国の大学等を卒業（見込）した方は、注2の公証書添付の代わりに『教育部学位与研究生教育发展中心（CDGDC）』へ申請し、信州大学大学院理工学系研究科入試事務室（信州大学工学部内）へ認証書を直接送付することで、これに代えることができます。（公的機関において認証手続きした書類の代わりはCDGDCが発行したもののみ受け付けます。）申請の際は、英語又は日本語による証明を請求してください。</p> <p>（注4）英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、出身大学又は公的機関で翻訳公証印を受けた翻訳文を添付してください。</p>
返信用封筒 （入学資格審査結果送付用）	長形3号（12cm×23.5cm）の封筒に、372円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記してください。

(2) 入学資格審査申請書類受付

入学資格審査申請書類受付期間	書類提出先	入学資格審査結果通知期日
平成27年5月26日（火）から5月29日（金）まで（17時までまでに必着）	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室（信州大学工学部内） Tel 026-269-5056	平成27年6月5日（金）

※申請書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時までとします。

※申請書類等を郵送する場合は、「書留速達郵便」とし、封筒の表に『大学院修士課程（10月入学）社会人特別選抜入学資格審査申請書類在中』と朱書してください。

4-4 出願手続

(1) 出願期間及び書類提出先

専攻	出願期間	書類提出先
建築学専攻 土木工学専攻 情報工学専攻	平成27年6月11日(木)から 平成27年6月17日(水)まで (17時までに必着)	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室(信州大学工学部内) Tel 026-269-5056

※出願書類等を持参する場合の受付時間は9時から17時までとし、土曜日及び日曜日は受け付けません。

(2) 出願方法等

- ① 出願書類等は、この募集要項に添付する願書送付用封筒〔角形A4号〕に一括して入れ、出願期間内に「書留速達郵便」で信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)へ郵送又は持参してください。
- ② 出願手続を完了した方には、受験票及び受験者心得等を送付します。
- ③ 試験実施期日の1週間前になっても受験票等が到着しないときには、信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)にお問い合わせください。

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に手続してください。

出願書類等	備 考
入学志願票 (履歴書) 受験票 写真	この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。 受験票及び写真票の写真貼付欄には、同じ写真(出願前3か月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なし、縦4cm×横3cm枠なし)を、裏面に氏名を記入のうえ、指定欄に貼ってください。
卒業(見込)証明書 及び成績証明書	出身大学等の学長又は学部長(大学以外は出身学校長)が作成した原本を提出してください。 (注1) 信州大学工学部卒業(見込)者及び入学資格審査を受けた方は提出不要です。 (注2) 外国の大学等を卒業(見込)した方で、原本が提出できない場合及び中国の大学等を卒業(見込)した方は、証明書の「写し」に公証書(公的機関が証明書の「写し」が原本の内容と相違ないことを証明した書類)を添えて提出してください。 (注3) 中国の大学等を卒業(見込)した方は、注2の公証書添付の代わりに『教育部学位与研究生教育发展中心(CDGDG)』へ申請し、 信州大学大学院理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)へ認証書を直接送付すること でこれに代えることができます。(公的機関において認証手続した書類の代わりはCDGDGが発行したもののみ受け付けます。)申請の際は、英語又は日本語による証明を請求してください。 (注4) 英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、出身大学又は公的機関で翻訳公証印を受けた翻訳文を添付してください。

入学検定料納付 確認書 (A票)	<p>ア 入学検定料30,000円をこの募集要項に添付する振込依頼書(C票)を使用して下記「エ」に記載の振込期間に金融機関から「電信扱い」で振り込んでください。 振込みには、別途振込手数料が必要です。なお、郵便局(ゆうちょ銀行)からの振込みはできません。また、ATM(現金自動預払機)、携帯電話及びパソコンからの振込みは行わないでください。</p> <p>イ 振込み後、納付確認書(A票)及び領収書(B票)を受け取り、A票、B票の所定欄に金融機関の収納印があることを確認し、納付確認書(A票)を提出してください。また、「取扱金融機関収納印」欄に、出願期間最終日までの収納印があるものに限り有効となりますので、特に出願期間最終日に振込まれる場合には、金融機関の窓口での受付時間を確認のうえ、行ってください。</p> <p>ウ 出願期間最終日に持参により提出する方で、金融機関の窓口業務取扱時間内に振込みができなかった方に限り、現金による納付を受け付けます。</p> <p>エ 振込み期間は以下のとおりです。日程により異なるので注意してください。 平成27年 6月 4日～ 6月17日</p> <p>オ 受験時に国費外国人留学生の方は、納付不要です。本学以外の大学に在学している国費外国人留学生の方は、大学の発行する「国費外国人留学生証明書」を本書の代わりに提出してください。</p>	
業務業績報告書	<p>この募集要項に添付する用紙又はホームページ掲載の様式をダウンロードし、使用してください。在職中の業務業績内容の概要を1,000字以内で記述してください。 上記の他に、学術論文、技術報告、特許・実用新案等がある場合には、その業績を表す文章等の写しを提出してください。</p>	
研究計画書	<p>この募集要項に添付する用紙又はホームページ掲載の様式をダウンロードし、使用してください。(パソコンでの作成可)入学後に研究を希望する課題又は分野等について記入してください。 http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html</p>	
	土木工学専攻	<p>「研究課題及び研究内容」について、1,000字以内で記述してください。</p>
	建築学専攻 情報工学専攻	<p><u>表面</u>には大学院における研究計画について、<u>裏面</u>には学部における卒業研究及び大学院における研究志望動機をそれぞれ1,000字以内で記述してください。</p>
履修計画書	<p>この募集要項に添付する用紙に、入学後勤務を続けながら円滑に就学するための計画をまとめたものを提出してください。</p>	
受験票送付用封筒	<p>この募集要項に添付する封筒に、郵便番号、住所及び氏名を明記し、372円分(速達料を含む。)の切手を貼ってください。</p>	
あて名票	<p>この募集要項に添付する用紙に必要事項を記入してください。</p>	
その他	<p>ア 日本国籍を有しない方は、在留資格確認のため、「住民票の写し」(居住している市区町村長が発行するもの)を提出してください。短期滞在者や外国居住者など、住民登録をしていない方は、「パスポート」の写し(氏名、国籍、生年月日、性別が記載された部分及び日本国査証の部分)を提出してください。</p> <p>イ 「4-2 出願資格」(2)により出願する方で、学士の学位を授与された方は、学士の学位授与証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を、学士の学位を授与される見込みの方は、学士の学位授与申請予定証明書(在籍学校長が発行したもの)又は学位授与申請受理証明書(大学評価・学位授与機構が発行したもの)を添付してください。</p>	

【記入上の注意事項】

- 黒のボールペン又はインクで記入してください。(消えるボールペン不可)
- 誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 出願書類に不備があるものは、受理しません。
- ② 入学志願票の『希望指導教員名』欄は、以下のように記入してください。
希望する指導教員と出願前に必ず連絡を取り、希望研究分野の適合性等について、十分な打ち合わせをしたうえで、希望指導教員名を記入してください。
※建築学専攻を志願する場合は、『希望指導教員名』欄の記入に際して事前の打合せを必要としません。希望する教員が確定していない場合は『希望指導教員名』欄へ「未定」と必ず記入してください。
なお、全専攻において、合格した場合の指導教員の決定時期等については、試験日に当該専攻からお知らせします。
- ③ 次の(ア)から(ウ)までの選抜試験は、専攻毎に試験日が同一ですが、それぞれ別の選抜試験のため、受験生はいずれか1つの選抜試験を受験してください。
(ア) 平成27年度10月入学 I 一般選抜
(イ) 平成27年度10月入学 II 外国人留学生特別選抜
(ウ) 平成27年度10月入学 III 社会人特別選抜
- ④ 出願手続後の書類の変更は、認めません。
- ⑤ 受理した出願書類は、どのような理由があってもお返しできません。
- ⑥ 納入済みの検定料は、出願書類を受理した後はお返しできません。
なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ(入試情報/大学院入試/入学検定料返還手続)をご覧ください。
(<http://www.shinshu-u.ac.jp/admission/>)
- ⑦ 出願書類に虚偽の記載があった場合には、合格を取り消す場合があります。
- ⑧ 出願後、「現住所(本人受信場所)」に変更があった場合は、直ちに「書類提出先」に届け出てください。
- ⑨ 官公庁、会社等に在職している方については、在職が就学の支障とないかどうかを審査のうえ、入学を許可します。
- ⑩ 軍人又は軍属の身分を有しながら出願及び在学することはできません。これらの経歴を有する方は、出願の際にこれらの身分を喪失したことを証明する書類の提出を求められます。

4-5 選抜方法及び配点, 試験場, 試験日程

(1) 選抜方法及び配点

専攻名	選抜方法	配点
土木工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	100
建築学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	
情報工学	「面接(口述試問)」及び「書類審査」	

(2) 試験日及び試験場

信州大学大学院理工学系研究科 長野（工学）キャンパス
長野県長野市若里4-17-1

注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(3) 試験日程

日程	専攻名	選抜方法	時間	検査内容
平成27年 7月1日(水)	土木工学 建築学 情報工学	面接 (口述試問)	13:00～	研究分野に関連した科目についての基礎的 学力、外国語能力、研究計画等について実 施します。外国人については、日本語によ る試問を含みます。

※ 試験当日は20分前に集合してください。

※ 集合場所は受験票送付の際にお知らせします。

(注) 志願者は、当該専攻（当該学科）のホームページも参照してください。

土木工学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/civil/>
建築学専攻 <http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/department/arch/>
情報工学専攻 <http://www.cs.shinshu-u.ac.jp/>

4-6 合格発表

次の日時に長野（工学）キャンパス公用掲示板に掲示するとともに、合格者には合格通知書を発送し、公式発表とします。また、信州大学工学部ホームページ（大学院入試）にも速報掲載しますが、必ず公式発表を確認してください。なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

ホームページアドレス：<http://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/engineering/admission/master.html>

平成27年7月10日（金）16時

4-7 入学手続及び納付金

合格者は、入学料を納入するとともに入学手続期間内に必要な書類を提出してください。

入学手続に必要な書類等は、合格通知書に同封して送付します。

(1) 入学手続期間

平成27年 9月7日（月）～9月11日（金）（必着）

※入学手続書類を持参する場合の受付時間は9時から17時までとします。

(2) 入学手続場所

「4-4 出願手続」に記載の「書類提出先」と同じです。

(3) 納付金の納入等

① 納付金（入学料・授業料）の額

- ア. 入学料 282,000円
イ. 授業料 (前期) 267,900円 (後期) 267,900円

(注) 金額は平成27年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納付の方法については入学手続書類送付時に通知します。

② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。

③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度（授業料のみ）がありますので、希望される方は、入学手続書類送付時に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで、願い出てください。

(4) 入学手続にあたっての注意事項

① 入学手続書類を受領したら、なるべく早く入学手続を行ってください。

② 入学手続締切期日までに入学手続を完了しない場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

③ 合格者が本学の定める入学資格を満たさなかった場合は、入学できません。

4-8 長期履修制度について

職業を有している社会人学生を対象に計画的な長期在学、履修により修学の便宜と授業料の軽減を図るため、申請に基づき大学が審査し、最長4年間の修業年限で在学し計画的に課程を修了することにより学位の取得を認める制度です。

入学手続時に申請方法をご案内しますので、希望者は申し出てください。

4-9 大学院設置基準に定める教育方法の特例による教育について

近年、大学院における社会人研究者、教員及び技術者等の再教育への要望が高まっていますが、通常の方法のみで大学院教育を実施した場合、社会人は最低2年間その勤務を離れて就学することが必要であるため、大学院教育を受ける機会が制約されがちです。

このため、大学院設置基準に「大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。」旨規定されて、社会人の就学に配慮がなされています。

4-10 障害がある方の事前相談

この募集要項により、本研究科〔長野（工学）キャンパス〕に入学を志願する方で、障害があり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする方は、平成27年5月29日（金）17時までに必着で「4-4 出願手続」に記載の「書類提出先」に書面（出願希望専攻、障害の内容・程度、受験上・修学上配慮を希望する事項、日常生活の状況等を記載したもの）により相談してください。

なお、障害の内容がわかる書類（障害者手帳の写し、医師の診断書等）を提出していただく場合もあります。

お問い合わせ先

信州大学大学院理工学系研究科は、次の専攻から構成されています。

キャンパス	専攻名	お問い合わせ先
松本	数理・自然情報科学専攻 物質基礎科学専攻 地球生物圏科学専攻	〒390-8621 松本市旭3-1-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室(信州大学理学部内) Tel 0263-37-2439
長野 (工学) ※	機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 土木工学専攻 建築学専攻 物質工学専攻 情報工学専攻 環境機能工学専攻	〒380-8553 長野市若里4-17-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室(信州大学工学部内) Tel 026-269-5056
上田	繊維・感性工学専攻 機械・ロボット学専攻 化学・材料専攻 応用生物科学専攻	〒386-8567 上田市常田3-15-1 信州大学大学院理工学系研究科 入試事務室(信州大学繊維学部内) Tel 0268-21-5304

※ 本募集要項は、長野(工学)キャンパス 機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、土木工学専攻、建築学専攻、物質工学専攻、情報工学専攻、環境機能工学専攻の7専攻について記載しています。

他の専攻については、表中の「お問い合わせ先」にお問い合わせください。

発行： 信州大学大学院理工学系研究科[長野(工学)キャンパス]
入試事務室(信州大学工学部内)
平成27年4月

資料請求方法 Request for a copy of the Student Application Guidelines

学生募集要項の郵送を希望する方は、返信用封筒(角形2号(24cm×33.2cm)の封筒に、請求者の郵便番号、住所及び氏名を明記し、250円分の切手を貼ったもの)を、別の封筒(表に『大学院修士課程(10月入学)学生募集要項請求』と朱書きしたもの)に入れて、理工学系研究科入試事務室(信州大学工学部内)まで郵送してください。

Persons wishing to receive a copy of the Student Application Guidelines by mail, please indicate clearly in red on the request envelope : "Request for October admissions; Shinshu University Graduate School Master's Program." Include a return envelope (No. 2 envelope [33cm x 24cm]) with a 250 yen stamp affixed, clearly indicating the requesting person's name, address, and postal code, and send a request to the Entrance Examination Office Graduate School of Science and Technology Master's Program.

資料請求先 Where to request a copy

信州大学大学院理工学系研究科入試事務室
〒380-8553
長野市若里4-17-1
信州大学大学院理工学系研究科
入試事務室(信州大学工学部内)
Tel 026-269-5056

Entrance Examination Office
Graduate School of Science and Technology Master's Program Shinshu University
4-17-1 Wakasato
Nagano-shi Nagano-ken
380-8553 Japan
Tel. 026-269-5056